

用の取組は怎么样了っているのか。

国の施策の周知や担い手の育成、集落営農組織の掘り起こし等、県普及センター、農協、市町村がそれぞれ連携して取り組んでおります。

★新町建設計画遂行と行財政改革推進は、取り方、扱い方によつては相反する行政推進をしなければならぬことが想定されるが、今後どのような方針で対処するのか。

地域内の資源を有効に結びつけ、他の地域にはない個性豊かな魅力のあるまちづくりを進めたいと考えております。

★平成18年度当初予算について詳細な予算説明書を作成し、全世帯に配布する予定はないのか。

現在実施している広報誌への掲載、予算書の閲覧制度をもつてかえさせていだきたいと考えております。

★地域通貨導入について検討導入の時期、その方法についてどう考えているのか。

鏡野町社会福祉協議会内のミニシルバー人材センターについて現状をよく把握し、また御意見を尊重し、検討していきたいと考えております。

★品目横断的経営安定対策、農業の担い手づくりにどのように取り組むのか。

対策の予定されている平成19年度に向け、18年度秋を目前に、どういった取り組み、周知を行つていくのか具体化していきたいと考えております。

★広島、栃木での事件後、子どもを守るためどういった対策をしているのか。

危険マップ箇所点検や、下校時間の職員の巡回の徹底等を行つております。

★平成16年の台風23号被害による風倒木の復旧状況はどうなっているのか。

11月末の復旧率は実被害面積に対する割合で、富地区5・8%、奥津地区25・9%、鏡野地区17・5%となっています。

★入浄水場の運転状況と排出される放流水の分析結果はどのようになっているのか。

入浄水場は、平成14年度より運転を開始し、現在の一日平均の水量の処理量は、平均79トンとなっております。また、最新の水質検査では、BODが9・2、CODが19・8、TNが17・4、TPが2・16、大腸菌群も不検出と、水質について適正に管理しております。

★日の丸（国旗）を議場に掲げたのはなぜか。

国際社会の一員としての自覚を高めるとともに、我が国の国旗に敬意を表し、国旗と町章を掲揚したものです。

★LD、ADHD、高機能自閉症の子どもたちに対する、教育委員会の特別支援教育への理解と教育現場への支援はどうなっているか。

この特別支援教育が新しい教育の姿を切り開いていくと期待していると同時に、新しい町の独自の独創的な教育方針というものを新たに制定したいと考えております。

～みんなおいでよ 鏡野町シニアスクールへ～

クラスの歌“切手のない贈り物”を披露

1月20日、シニアスクール生は、岡山市岡輝中学校、清輝小学校シニアスクール生との交流会に参加。昨年11月には岡山市から35名が来町、国際交流員ハンク・オレリエンさんの講義を聞いたり、紅葉の奥津溪で交流、再会を約束して別れました。

今回は岡山での学習発表会に招かれ、鏡野町シニアスクールの学級歌、“切手のない贈り物”を披露。ところ変われど、ともに学びの喜びを知るものたちが、感動を分かち合いながら楽しいひとときを過ごしました。

手づくりのお土産のミサンガも授業の中で作ったもの。わたしはだめ、したことがないなどとつぶやく生徒たちもいましたが、絵手紙・字手紙などにも挑戦していくうちに、学びの魅力と新しい自分発見の喜びを満喫しています。みなさんも体験してみませんか。

学習以外でも遊ぶこといっぱい。高齢者が若者たちに語り論さねばならぬことを、中学生と自然体で語り合えることも楽しみの一つです。

授業日：火・金曜日（8：30～14：00） 於：鏡野中学校

【お問い合わせ】中央公民館 本山 TEL0868-54-0573



ステージ上のシニア生